

目次

概要

[どのように Codian 製品の二重ビデオ、デュオビデオ、個人およびコンテンツ、または H.239 有効にすることができますか。](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence IP VCR 2210、Cisco TelePresence VCR MSE 8220、Cisco TelePresence ISDN GW 3241、Cisco TelePresence ISDN GW MSE 8321、Cisco TelePresence IP GW 3510、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. どのように Codian 製品の二重ビデオ、デュオビデオ、個人およびコンテンツ、または H.239 有効にすることができますか。

A. 二重ビデオ、デュオビデオ、個人 + コンテンツはおよび H.239 H.323 コールで第 2 ライブビデオチャンネルのためのサポートを記述するすべての用語です。そのようなチャンネルは提出者の PC (従って条件の画面のようなコンテンツの伝達のために最も頻繁に使用されます、「コンテンツチャンネル」も使用されます)。用語にすべてわずかに異なる意味があります。二重ビデオはこの機能を記述する一般的な用語です。デュオビデオおよび個人 + コンテンツはそれぞれ TANDBERG および Polycom からの独自の実装です。H.239 は第 2 ビデオチャンネルのための ITU 規格です; これはすべての主要なベンダーによってサポートされ、H.323 ビデオ呼び出しの Codian 製品によってサポートされる唯一のコンテンツチャンネル規格です。

Codian 製品は H.239 を有効にするために設定される必要があります。独自のソリューションの代わりに H.239 を使用するためにいくつかのエンドポイントが設定される必要があるけれども VNC 接続ができるようにまた H.239 プロトコルをサポートする H.323 どのエンドポイントでもこのチャンネルのソースをたどることができます。

H.239 を最初に**設定 > H.239** ページでデバイス全体の MCU の H.239 ステータスを有効にする必要がある Codian MCU の会議で使用するため。それから会議を設定するとき、確かめて下さい H.239 (イネーブルになったへの設定された H.239 コンテンツチャンネルビデオ) のために有効になることを。前もって構成された参加要素を使用すればさらに、またそのエンドポイントのためにイネーブルになったへの H.239 ビデオ貢献の設定によってと同時に H.239 ソース使用したいと思う各エンドポイントを有効にする必要があります。

オンラインヘルプトピック [H.239 \(コンテンツチャンネルビデオ\) サポート](#) を参照して下さいこのチャンネルの機能を、ソースおよび MCU の H.239 を有効にする方法を説明する。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)